

令和8年度 動物愛護学習プログラム実施要領

- 1 目的 犬や猫、ウサギやモルモットなどの身近な動物に関して、児童に生理、習性、適切な飼育方法などの正しい知識を伝え、ふれあいの方法や飼い主としての責任などについて教える。また、これら動物と直接ふれあうことにより動物にも命があることを体得し、命の尊さについて気づき考える機会とする。
- 2 主催 新潟県動物愛護センター
- 3 協力 新潟県中越動物愛護協会（動物ふれあいボランティア）
- 4 対象者 県内の小学校児童を対象とする。事業としてクラス単位で受け入れることを原則とし、1回の受入れは1～2クラス（50人未満）とする。
- 5 会場 新潟県動物愛護センター（長岡市関原町 1-2663-6：県立歴史博物館向かい）
- 6 日時 別表1のとおり
- 7 実施内容 別表2のとおり
- 8 申込み 以下ホームページ又はアドレスの専用フォームから申し込む。

新潟県動物愛護センター＜飼い方セミナー・ふれあい体験学習＞小学校対象学習プログラム

https://apply.e-tumo.jp/pref-niigata-u/reserve/offerList_detail?tempSeq=27398

※ 受付開始日時：令和8年2月2日（月）午前9時から

別表1 実施日時

動物愛護学習プログラムA^{※1}
（犬とのふれあいプラン 90分 全9回）

日程		時間
5月28日（木）	6月10日（水）	10:00～11:30 （変更不可 ^{※2} ）
6月23日（火）	7月10日（金）	
10月2日（金）	10月15日（木）	
11月4日（水）	11月17日（火）	
12月1日（火）		

動物愛護学習プログラムB
（施設見学プラン 60分 全9回）

日程		時間
5月22日（金）	6月3日（水）	10:00～11:00 （調整可能 ^{※3} ）
6月18日（木）	6月30日（火）	
10月6日（火）	10月21日（水）	
10月29日（木）	11月12日（木）	
11月27日（金）		

※1 プログラムAは、児童10名以上での参加をお願いします。1学年で足りない場合は、複数学年合同または地域の学校合同で10名以上になるように調整してください。

※2 犬とのふれあいを含むプログラムAは時間帯の変更ができません。

※3 プログラムBは、開始時間を9時30分から10時30分の間で変更可能です。

- 9 その他 教育活動の一環と位置づけて、傷害保険等の補償を学校側で手当てすること。

別表2 実施内容

動物愛護学習プログラムA 犬とのふれあいプラン(90分)

項目	時間	説明
講話 動物愛護センターの仕事 飼い主の責任と命の大切さ	15分	動物愛護センターの仕事を紹介し、センターには不幸な境遇の動物が収容されること、その動物達に新しい飼い主さんとの出会いを創る再出発施設であることをお話します。また、命とはどういふものか、動物(ペット)の命を守るのは、飼い主だけであることを児童のみなさんと一緒に考えます。
うさぎ・モルモットの習性と正しい飼い方、接し方の学習	5分	絵や写真を示し、うさぎ・モルモットの飼い方や正しい接し方について理解を深めます。
うさぎ・モルモットの観察	20分	うさぎやモルモットを近くで観察し、うさぎやモルモットの心臓の音と児童の心臓の音を聴き比べることにより、命の存在を実感します。
犬の習性と正しい飼い方、接し方の学習	10分	絵や写真を示し、犬の習性や正しい接し方について理解を深めます。
犬とのふれあい体験	30分	ボランティア犬を使った体験学習として、犬との正しい接し方を実践し、実際に犬に触れて命の温もりを体感します。犬の心臓の音と児童の心臓の音を聴き比べ、命の存在を実感します。
獣医さんへの質問タイム	10分	子供たちからペットに関する質問を受け、獣医師が答えます。

動物愛護学習プログラムB 施設見学プラン(60分)

項目	時間	説明
講話 動物愛護センターの仕事 飼い主の責任と命の大切さ	15分	動物愛護センターの仕事を紹介し、センターには不幸な境遇の動物が収容されること、その動物達に新しい飼い主さんとの出会いを創る再出発施設であることをお話します。また、命とはどういふものか、動物(ペット)の命を守るのは、飼い主だけであることを児童のみなさんと一緒に考えます。
うさぎ・モルモットの習性と正しい飼い方、接し方の学習	5分	絵や写真を示し、うさぎ・モルモットの飼い方や正しい接し方について理解を深めます。
うさぎ・モルモットの観察	20分	うさぎやモルモットを近くで観察し、うさぎやモルモットの心臓の音と児童の心臓の音を聴き比べることにより、命の存在を実感します。
動物愛護センター施設見学	15分	手術室や動物の飼育室などを見学しながら、センターの仕事について理解を深めます。
獣医さんへの質問タイム	5分	子供たちからペットに関する質問を受け、獣医師が答えます。